220507城戸輝仁：匿名K／情報提供

- Evaluation of Significant Coronary Artery Disease Based on CT Fractional Flow Reserve and Plaque Characteristics Using Random Forest Analysis in Machine Learning.
  Kawasaki T, Kidoh M, Kido T, Sueta D, Fujimoto S, Kumamaru KK, Uetani T, Tanabe Y, Ueda T, Sakabe D, Oda S, Yamashiro T, Tsujita K, Kato S, Yuki H, **Utsunomiya D.**
  Acad Radiol. 2020 Dec;27(12):1700-1708. doi: 10.1016/j.acra.2019.12.013. Epub 2020 Feb 10.

−1−論文の責任著者・・・愛媛大学・大学院・医学系研究科・准教授（2020年4月から教授）・城戸輝仁（推定1976生まれ、男）
「愛媛大学・教授・城戸輝仁」でグーグル検索すると出てくるはずです。

−2−論文の1706頁に、「The study protocol was approved by Ethics Committee of Kumamoto Medical College (approval number #1294).」とあります。

つまり、言い換えますと、
XXXX　＝　Kumamoto Medical College (approval number #1294)
と判明しました。

　1701頁と1706頁の2カ所に、倫理委員会の承認とインフォームドコンセント（両頁で同文）について、重複して書いているので奇妙／冗長／校正ミスに感じます。

　また、「Kumamoto Medical College」が熊本医科大学だとすると、現在は存在しないので、そして、熊本大学・医学部なら別の英語表現になりそうで、こちらも奇妙に感じます。

　ついでながら、責任著者の所属とは異なる（＋存在が確認できない、＋どの著者も所属していない）熊本医科大学（Kumamoto Medical College）の倫理委員会に承認申請するものなのか、と非常に奇妙に感じました。（著者側の）校正ミス／書き間違いでしょうか？

　論文著者たち16人の所属機関7〜12カ所が地理的にも離れていて（福岡市、熊本市、愛媛県・東温市、東京都、沖縄県、横浜市）、そういう時代なのか、と少し驚いています。なお、郵便番号が付いているのは責任著者の所属機関の住所だけですが、雑誌のルールでしょうか。

−3−蛇足ながら、

論文の原稿が雑誌側に届いたのが「Received October 21, 2019」、
その改訂版が雑誌側に届いたのが「revised December 8, 2019」、
論文受理が「accepted December 17, 2019」、
論文出版が「Published online: February 10, 2020」となっていて、

（論文審査などの処理が軽快なオープン・アクセス誌［または粗悪なハゲタカ雑誌］のためなのか？）たいへん迅速で驚きました。何かの事情でスピードを求めた結果、拙速（粗悪？粗雑？）になったかのような印象です。